

- 問1 航空機の最短航路などを確認する際に適した、中心からの距離と方位が正しく示される図法を東京中心で作図した場合、ブラジルの首都の位置関係について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)

1. 東京から引いた直線が真東を指す方向に位置する

2. 東京から引いた直線が真西を指す方向に位置する

3. 東京から見て北極点を通過する真北の方向に位置する

4. 東京から見て南極大陸を通過する真南の方向に位置する
- 問2 日本の標準時子午線は東経135度であり、アラブ首長国連邦のドバイでは東経60度の経線を標準時としています。世界的には経度15度につき1時間の時差が生じる規則がありますが、これに基づいた日本とドバイの時差として正しいものを選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)

1. 15時間

2. 5時間

3. 9時間

4. 13時間
- 問3 国民総所得（GNI）が約3.5万億ドルと世界でも上位の規模を持ちながら、一人あたり国民総所得は約2,450ドルにとどまり、輸出品目の1位が「石油製品」である国の経済状況を説明したものとして、背景や仕組みを正しく捉えているものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)

1. 巨大な人口を抱えているため国全体の経済規模は大きいが、一人あたりに換算すると所得水準は低くなり、国内で原油を精製するなどの工業化が進展している。

2. かつては「世界の工場」と呼ばれたが、労働賃金の上昇により工業製品の輸出が激減し、現在は農産物の輸出に頼る経済構造へ逆戻りしている。

3. 北海油田などの資源を未加工のまま輸出することに特化しており、人口が少ないために一人あたりの国民総所得が世界最高水準に達している。

4. 金融業や情報通信産業といった第三次産業が経済の大部分を占めており、製品の輸出よりもサービスによる収益が国民総所得の主な源泉となっている。
- 問4 札幌市の中心部に見られる、道路が直角に交わり、規則正しい四角形の街路が広がる「碁盤目状の区画」について、その特徴や背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)

1. 広場を中心に、そこから放射状に道路が伸びるように設計された。

2. 敵の侵入を防ぐために、あえて道路を曲げたり行き止まりを作ったりした。

3. 明治時代以降の都市計画に基づき、計画的に土地を区画して作られた。

4. 地形の起伏に合わせて道路を配置したため、不規則な形の区画が連続している。
- 問5 航空機が燃料を節約するために利用する、球体上の2点間を結ぶ最短のルートの名称と、中心からの距離と方位が正しく表されるため、その最短ルートを直線で描くことができる地図投影法の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 回帰線 — サンソン図法

2. 等角航路 — メルカトル図法

3. 大圏航路 — 正距方位図法

4. 本初子午線 — モルワイデ図法
- 問6 地形図において、城跡のような歴史的建造物周辺の地形を分析する際、等高線の形状から「尾根（周囲より高い場所がつながっている部分）」と「谷（周囲より低い場所がつながっている部分）」を判別する方法として、適切な説明はどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)

1. 等高線が標高の低い方へ向かって凸状に突き出している部分は、尾根を表している

2. 等高線の間隔が非常に狭くなっている部分は、必ず谷を表している

3. 等高線が互いに交差している部分は、絶壁や深い谷を表している

4. 等高線が標高の高い方へ向かって凸状に食い込んでいる部分は、尾根を表している
- 問7 アメリカ合衆国が2013年時点の統計で世界1位の生産量となっている「天然ガス」について、その利用背景や特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)

1. 化石燃料の中では燃焼時の二酸化炭素排出量が比較的小なく、環境負荷が低いエネルギーとして需要が高まっている。

2. 古期造山帯の周辺で主に採掘され、製鉄業の発展とともに利用が増えたが、現在は中国が生産の大部分を占めている。

3. 液体の状態で産出されるためパイプラインやタンカーでの輸送が容易であり、サウジアラビアなどの広範囲な地域で1位となっている。

4. 電気伝導性が高いため電子機器の配線などに不可欠な資源であり、アンデス山脈に位置するチリが世界最大の生産国である。
- 問8 岐阜県海津市の南濃町安江付近を描いた地形図の状況について説明した文として、地図記号の知識に基づき正しい内容を示しているものはどれですか。なお、この地域の中心部には「○の中に・」が描かれた記号が広がり、石津駅から見て北西の方角には「㍻」の記号が位置しています。 (2026年 栃木県公立入試 類似)

1. 中央部には果樹園が広がっており、駅の北西には寺院が位置している。

2. 中央部には茶畑が広がっており、駅の北西には神社が位置している。

3. 中央部には果樹園が広がっており、駅の北西には裁判所が位置している。

4. 中央部には広葉樹林が広がっており、駅の北西には寺院が位置している。
- 問9 アフリカ大陸の北西部に位置するモーリタニアのある地点は、赤道から北に20度、本初子午線から西に20度離れた場所にあります。この地点の緯度と経度の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)

1. 南緯20度・西経20度

2. 北緯20度・東経20度

3. 北緯20度・西経20度

4. 南緯20度・東経20度
- 問10 緯線がすべて同じ長さの平行な直線として描かれている世界地図（メルカトル図法など）において、高緯度地方の緯線の長さはどのように表現されているか。実際の緯線の性質に基づいた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 岡山県公立入試 類似)

1. 地球は完全な球体であり、どの緯度でも一周の長さは等しいため、地図上の表現は実際の比率と一致している。

2. 実際の緯線は高緯度ほど長いので、地図上では実際よりも横方向に圧縮されて表現されている。

3. 赤道が最も短く、極点に向かうほど緯線は長くなるため、低緯度ほど地図上では拡大されている。

4. 実際の緯線は高緯度ほど短いので、地図上では実際よりも横方向に引き伸ばされて表現されている。
- 問11 日本列島において、大規模な地震が発生しやすく、かつ多くの火山が存在している地学的な背景として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)

1. 古期造山帯に属しており、長期間の浸食によって地殻が薄くなりマグマが噴出しやすいため

2. 安定陸塊の上に位置しているが、近年の気候変動により地盤の性質が変化しているため

3. アルプス・ヒマラヤ造山帯の末端に位置し、褶曲作用による山地形成が続いているため

4. 環太平洋造山帯に位置しており、プレートの沈み込みなどの地殻変動が激しいため
- 問12 緯線が水平な直線、経線が垂直な直線で描かれ、すべての緯線と経線が直角に交わっている地図投影法の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 地図上の任意の2点を結んだ直線が、常に角度を一定に保って進む「等角航路」となるため、古くから航海図として利用されてきた。

2. 中心からの距離と方位が正しく表現されるため、航空機が目的地までの最短距離を確認するための図として利用されてきた。

3. 高緯度地方にいくほど面積や距離の歪みが小さくなる性質を持っており、北極や南極周辺の調査に利用される。

4. 緯線や経線の間隔を調整することで、地図上のどの場所においても面積が正しく表されるように工夫されている。